

# MCK-100TM02 / MCK-100CM02

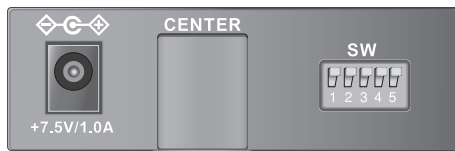
## ディップスイッチ設定説明書

User's Manual Version 1 No.PMN-05-0729-NW-MCK-100TM02/CM02

このたびは、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品の背面には5つのディップスイッチ(SW)が実装されています。  
ディップスイッチを操作することにより、UTPポートの通信モード、通信速度を変更することが可能で接続先のネットワーク機器に応じて最適な設定を行うことができます。  
工場出荷時の状態はディップスイッチ(SW)は全てOFFに設定されており、UTPポートはオートネゴシエーション機能が有効に設定されています。Link Fault Pass Through機能は無効に設定されています。

### <MCK-100TM02 / MCK-100CM02 背面図>



#### ■ディップスイッチ設定内容

SW No.	設定できる内容	OFFの場合	ONの場合
1	UTPポート設定	オートネゴシエーション機能有効	通信速度・通信モード固定設定
2	通信モード設定	全二重通信 (Full duplex)	半二重通信 (Half duplex)
3	通信速度設定	100Mbps	10Mbps
4	Link Fault Pass Through 機能	無効	有効
5	予備	-	-

※工場出荷時の状態では各ディップスイッチは全てOFFに設定されています。

#### ■Link Fault Pass Through 機能について

本製品には「Link Fault Pass Through」機能が搭載されています。  
本機能が有効に設定されている場合、UTPまたは100BASE-FXのいずれかの側に通信障害/リンクダウンが発生した際に、メディアコンバーターを介したパートナー側とのリンクを強制的にダウンさせます。これによりコンバーターを介した状況においても、シームレスに接続機器間のリンク状況を確認することが可能となります。

今後ともプラネックス製品をご愛顧いただけますよう、お願い申し上げます。

2005年7月現在

**プラネックスコミュニケーションズ株式会社**